

様式1 役割分担・方向性を定めた事業

平成 18 年 2 月 自主・自立推進プラン実施状況確認シート

分野・分類	協働のまちづくり公共サービスの見直し(縮小)	担当部門	総務部企画財政課住民活動推進係
事業名	国際交流事業		

1. 自主・自立推進プランにおける検討結果

住民地域	役割分担				方向性				実施年度						
	各種団体	企業	行政	広域	廃止	縮小	拡充	継続	~16	17	18	19	20	21	22~
内容	国際交流事業の活動目的及び事業主体を明確にしていく。 大人の交流事業は、民間団体でも担うことが可能な事業であることから、国際交流協会が担い、行政は事業費の一部を支援していく。 中学生の交流事業は、教育事業の一環として位置付けることが妥当であることから、教育委員会が担うべき事業として平成17年度から実施。														

2. 平成 18 年 2 月 現在の実施状況

(から のうち、該当する項目に 印をつけてください。)

実施済	実施に向けて検討中	未検討	変更予定

* は、役割分担・方向性・実施年度の何れかについて、プランの検討結果から変更する予定の場合です。

3. 平成17年度に実施した内容と課題 (予定どおり実施できなかった場合はその理由)

【実施年度】

・平成17年度から実施。

【内 容】

従来は、中学生の相互交流事業の一部を国際交流協会が担ってきたが、業務の目的等及び事業主体について検討した結果、中学生の相互交流は、教育委員会が担い、国際交流協会は新規事業である大人の交流事業を担うこととした。

(大人の相互交流事業)

・国際交流協会が主体となり、6月16日～18日の間の受入れ事業を実施。

・町としては、本事業の活動費の一部を町民企画活動補助の対象事業として支援。

4. 今後の方針(関係者協議等)

【大人の相互交流】

・大人の相互交流事業は、受入と派遣を隔年で実施することを予定しており、平成17年度は、トレーシー市からの受入れ事業を実施。

・受入事業の経費の多くがパーティーなどに係る飲食代であり、飲食代が補助対象外となることから、国際交流協会としての資金調達に苦慮している。

・平成18年度は、トレーシー市への派遣事業を計画している。

・町補助は地域振興基金助成事業で行う予定だが、平成18年度、平成20年度の2回までの助成とする。